

重要取組シート

取組項目		堺が進める「新たな学校のあり方」	
現状・課題		○学校教育では、こどもたちが社会で自分らしく生きていけるよう、自ら考え、判断し、行動する力を身に付けるための教育活動を実践する必要がある。 ○また、日々の学習、友人関係、中学校進学に対する不安のほか、できることや対応が学校規模等によって違う場合がある等、こどもや保護者の身近な不安や悩みに対して寄り添える学校であることが必要である。 ○こどもや教職員の人数、立地、校区内にある教育資源や抱える課題は多種多様であり、それぞれの学校が実情にあった対応を進められる環境を整える必要がある。	
取組の内容		○中学校区にある小学校と中学校を 1 つのチーム（学校群）として考えて、小学校・中学校 9 年間を見通したなかで、チームとして連携することで、それぞれの課題や必要性に応じて、それぞれの学校が持つ「強み」や「資源」をいかした学校運営をめざす。 ○これらの実現に向け、学校の実情に応じて、それぞれの学校が自主的・自律的に対応できる仕組みの構築を図る。 ○そのためには、学校間で議論・調整できる体制の構築、9 年間でめざすこども像・目標の設定、目標の実現に向けた取組の検討を行い、今後の取組の実現につなげる。 ○教育委員会事務局にあっては、学校のできることを増やす、学校の裁量を広げる観点から、これまでのあたり前やルールの見直しを進める。	
スケジュール	前期 (～9 月)	☐ 各中学校区において体制構築、目標設定、取組検討を実施（4 月～3 月） ☐ 教育委員会事務局において、これまでのあたり前やルールの見直しを実施（4 月～3 月）	
	後期 (～3 月)	☐ ☐	
	次年度以降	☐ 各中学校区での取組の実施	
進捗の状況	前期 (～9 月)		
	後期 (～3 月)		
堺市基本計画 2025	該当する施策	3－（2）子どもの可能性を伸ばし未来を切り拓く力を育む教育の推進 3－（3）多様性を尊重した教育の推進 3－（4）安心して学べる教育環境の充実	
	寄与する KPI	学力調査の堺市の平均値（全国を 100 とした場合） [現状値 小 6 100.5 中 3 95.8（2019 年度）、 小 6 096.1 中 3 96.7（2024 年度）]	目標値（2025 年度） 小 6 103.0 中 3 100.0

(様式 4)

未来都市計画		「自分にはよいところがある（当てはまる・どちらかといえば当てはまる）」と答えた児童生徒の割合 〔現状値：小6 83.1% 中3 73.2%（2019年度） 小6 84.0% 中3 83.3%（2024年度）〕		小 6 90.0% 中 3 90.0%
		「人が困っているときは、進んで助けている（当てはまる・どちらかといえば当てはまる）」と答えた児童生徒の割合 〔現状値：小6 89.3% 中3 85.4%（2019年度） 小6 93.5% 中3 89.6%（2024年度）〕		小 6 94.0% 中 3 90.0%
		「先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて分かるまで教えてくれる（当てはまる・どちらかといえば当てはまる）」と答えた児童生徒の割合 〔現状値：小 6 88.4%、中 2 78.8%（2019 年度） 小6 90.6% 中2 87.3%（2024年度）〕		小 6 90.0% 中 2 85.0%
	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 4	質の高い教育をみんなに	
	寄与する KPI	学力調査の堺市の平均値（全国を 100 とした場合） 〔現状値 小 6 100.5 中 3 95.8（2019 年度）、 小 6 96.1 中 3 96.7（2024 年度）〕		目標値（2025 年度）
				小 6 103.0 中 3 100.0